

ピリジン、フェノールの分析 2 Pyridine, Phenol

L-column2 ODS では標準試験、特性試験、塩基性化合物試験、配位性化合物試験、酸性化合物試験など様々な試験をすべてのロットに対して行い、再現性を厳しく評価しています。

L-column2 ODS では残存シラノール基による吸着を評価するのに、塩基性化合物であるピリジンの分析を酸性化合物であるフェノールと同時に室温下で行っています。L-column2 ODS では緩衝液を使用しない移動相でもフェノールのピークはもちろんのこと、ピリジンのピークもシャープに得られ、残存シラノール基への吸着が非常に少ないことが分かります。

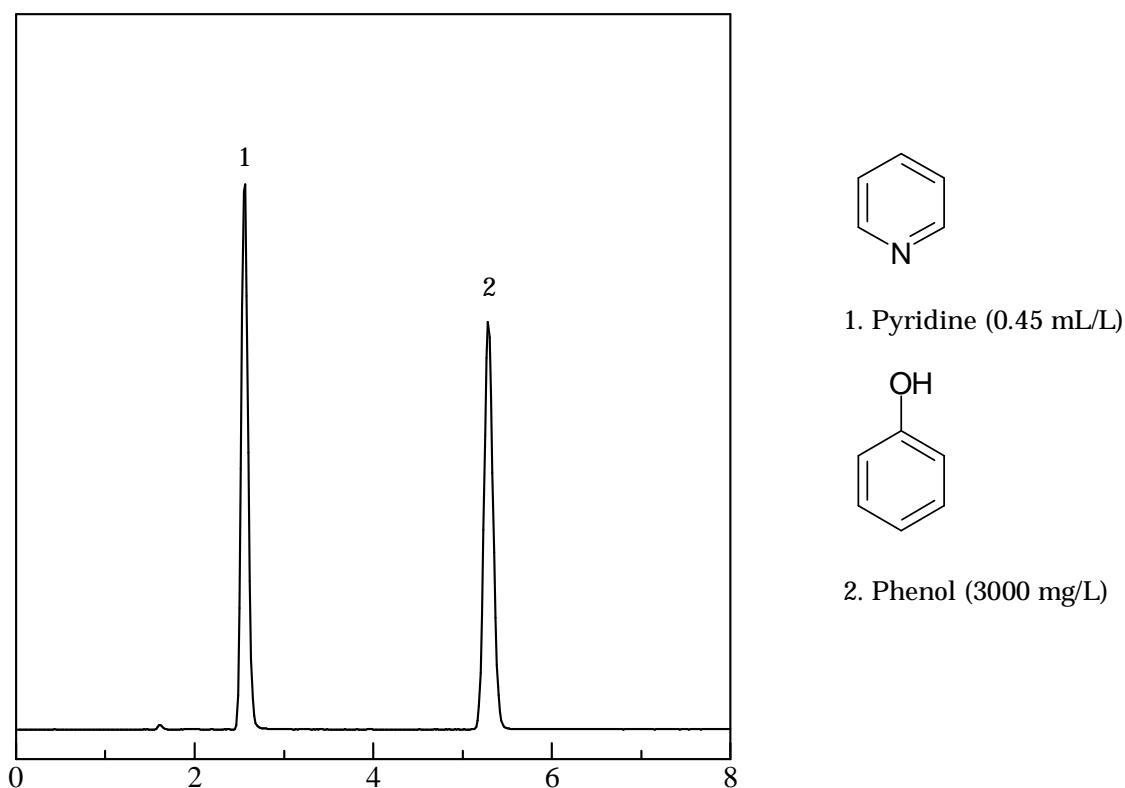


Fig. Chromatogram of Pyridine, Phenol

【Analytical conditions】

Column : L-column2 ODS 4.6 × 150 mm
 Mobile phase : CH₃CN / H₂O (30/70)
 Flow rate : 1 mL/min
 Temperature : Ambient
 Detection : 254 nm
 Injection : 1 μL in CH₃CN volume